

| | | |
|------|------|----------|
| 実施教員 | 所属 | 看護学科 |
| | 職・氏名 | 助教 柴田由里子 |

| | | | |
|---------------------------|--|------------|-------------------|
| テーマ | 母子のふれあいでココロとカラダを健康に！ | | |
| 実施目標 (高校生等に何を学んでもらうか等) | <ul style="list-style-type: none"> ・タッチケア（ふれあい）による母子の相互作用効果を知る。 ・大切にされることで、他者を大切にできることを理解する。 | | |
| 授業内容の要旨 | <p>近年、スマートフォンの普及などに伴い、親子のふれあいの機会や時間が減少している。人は人とふれあうことで、温かさを感じ大切にされていることを実感する。特に乳幼児期は五感を通じて母親とのコミュニケーションを図ることで成長発達が促進される。また、母親も子とのふれあいにより心理的安定を図ることができる。ふれあいによる母子の相互作用について、ホルモンなどのメカニズムを理解し、その大切さについて考えるきっかけとする。さらに、自身が大切にされることを実感できる機会とする。</p> | | |
| 授業形態 | 講義 | 実習 | 演習 |
| 対象人数 | | | |
| 必要機材 | プロジェクター | スクリーン | パソコン (パワーポイント) |
| | OHP | その他(マイク) | 特になし |
| 実施に当たっての その他留意事項等 | 特になし | | |